

3級ライブレジュメ (第2回)

【問1】

介護保険の被保険者の種類とその対象者を答えて下さい。

1号被保険者は（ ）というイメージ、2号被保険者は（ ）
というイメージ。

介護保険の被保険者となるのは、辞書的には（ ）と呼ばれる年齢の人

【問2】

労災保険の被保険者と雇用保険の被保険者はそれぞれどのような人か、答えて下さい。

労災保険の被保険者が上記の通りなのは、（ ）から

雇用保険の被保険者が上記の通りなのは、（ ）から

【問3】

加給年金を受給するための被保険者期間の要件を答えて下さい。

（ ）
ので、短い期間ではない

【問4】

雇用保険の基本手当を受給する場合、特別支給の老齢厚生年金はどのように扱われるか、答えて下さい。

理由：（ ）から

【問5】

中高齢寡婦加算の支給対象となる人を答えて下さい。

中高齢寡婦加算は、（ ）における（ ）のようなもの
年齢要件は、辞書的には（ ）と呼ばれる年齢から、（ ）年齢まで

【問6】

国民年金の第一号被保険者、第三号被保険者、および、公務員の個人型確定拠出年金の拠出限度額をそれぞれを答えて下さい。

語呂合わせ：（ ）

【問7】

個人型確定拠出年金の老齢給付金は、どのような要件を満たした場合にいつから受け取る事ができるか、答えて下さい。

語呂合わせ：（ ）

解答・解説

<この問題について>

重要な論点の理屈を確認する問題です。

一言一句丸暗記する必要はなく、概ね合っていれば正解と考えて下さい。

試験に合格するためには、丸暗記ではなく理屈や背景を理解することが大切ですから、しっかり確認してください。

* 「お金の寺子屋」の講義動画に連動しています。

【問 1】

介護保険の被保険者の種類とその対象者を答えて下さい。

65 歳以上の第 1 号被保険者と、40 歳以上 65 歳未満の第 2 号被保険者です。

1 号被保険者は給付を受ける主人公というイメージ、2 号被保険者は給付を受ける予備軍というイメージ。

介護保険の被保険者となるのは、辞書的には初老と呼ばれる年齢の人

【問 2】

労災保険の被保険者と雇用保険の被保険者はそれぞれどのような人か、答えて下さい。

労災保険の被保険者は、全ての労働者です。

雇用保険の被保険者は、原則として、31 日以上引き続き雇用されることが見込まれ、1 週間の所定労働時間が 20 時間以上である人です。

労災保険の被保険者が上記の通りなのは、労災事故が起こった時に勤務形態によって保護するかしないかを分けるのは不適切であるから

雇用保険の被保険者が上記の通りなのは、失業や育児休業に備えたり、能力向上のための制度なので、あまり働いてい人を保護する必要性は低いと考えられるから

【問 3】

加給年金を受給するための被保険者期間の要件を答えて下さい。

20 年以上あることです。

年額 40 万円弱が長期間支払われるため、短期間の加入で保険料をあまり納めていない人に加算するのは不公平であるので、短い期間ではない

【問4】

雇用保険の基本手当を受給する場合、特別支給の老齢厚生年金はどのように扱われるか、答えて下さい。

支給停止されます。

理由：基本手当は働く意思がある人に支給されるものであり、老齢年金はリタイアした人に支給されるものなので、性質が相容れないから

【問5】

中高齢寡婦加算の支給対象となる人を答えて下さい。

夫の死亡当時 40 歳以上 65 歳未満の子の無い妻等です。

中高齢寡婦加算は、遺族厚生年金における家族手当のようなもの
年齢要件は、辞書的には初老と呼ばれる年齢から、老齢年金の支給が始まる年齢まで

【問6】

国民年金の第一号被保険者、第三号被保険者、および、公務員の個人型確定拠出年金の拠出限度額をそれぞれを答えて下さい。

国民年金の第一号被保険者：年額 816,000 円、第三号被保険者：276,000 円、公務員：144,000 円です。

語呂合わせ：iDeCo に入ろう、配偶者も加入者になろう、公務員達も一緒だよ

【問7】

個人型確定拠出年金の老齢給付金は、どのような要件を満たした場合にいつから受け取る事ができるか、答えて下さい。

通算加入者等期間が 10 年以上である場合、60 歳からです。

語呂合わせ：老齡（60）年金に十（10）分な上乘せを確保しよう！